

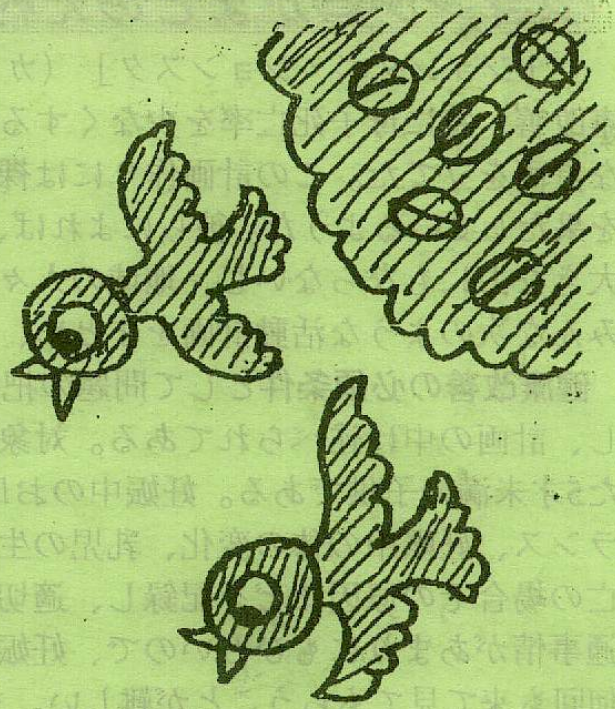
No. 41

# 通信

1994.12.8

バンクラデンユと

手をつなぐ会



みなさまよいお年を!

## 1年間のご協力ありがとうございました

早いものでことしもあと少し。みなさまお元気ですか? この一年いろいろなかたちでのご協力頂きましてありがとうございました。

おかげさまで教育も医療もこれまでにないほどの進歩と発展がありました。そして何より村の人たち大人も子どもも自分の頭で考え自分の足で着実に歩きはじめてのがうれしいことでした。

母子保健センターの建物も二階まででき上がり三階にとりかかったところです。これから医者をお育て医療機械器具を

そろえ、奨学金、理科室の設備器具などが

必要です。募金を

おねがいします。(大木)

(振込先8ページ)



(1)

## シヨンダニがまとめた村人の健康改善計画

「シヨンダニ・シヨンスタ」(カラムデイ村の開発組織)は地域の人々の健康改善、特に母子死亡率を少なくするために、様々な意見を出し合い、実現可能な計画を立てた。この計画作りには裸足の医師達の考えや取り組みが重要な役割を果たしているようだ。彼らによれば、今までのようにばらばらに仕事をすれば、大きな力にもならないし、地域の人々の健康状態も絶対に変わらない。だから、みんな次のような活動計画をまとめ、「手をつなぐ会」に送ってくれた。

健康改善の必須条件として問題の把握が何よりも重要であるという見解で一致し、計画の中に述べられてある。対象は15才から45才までの妊娠可能な女性、また5才未満の子供である。妊娠中のお母さんたちの年齢、生活の環境、栄養のバランス、妊娠中の体の変化、乳児の生まれるときの状況、体重や体長を計る、死亡の場合その原因などを記録し、適切な措置を取らなければならない。村では交通事情があまりにもひどいので、妊娠中のお母さんたちは、母子保健センターに何回も来て見てもらうことが難しい。また彼女達は自分の体や生まれてくる赤ちゃんの健康についてあまり知識がないので、自分の方から積極的に医者の方まで行かないのが現実である。そこで、シヨンダニ・シヨンスタは、村人の認識や知識を高めるために、地域全体を三つのブロックに分け、それぞれのブロックに一つずつsatelite centerを作り、そこに一人のヘルスワーカーと一人の保健婦をおくことにしている。保健婦が患者を待つのではなく、自分の方から進んで村人の家庭を訪問し、事情を聞き、定期的にその情報をシヨンダニ・シヨンスタに報告する。必要があれば、患者を母子保健センターに送る。

母子保健センターの活動は主に三つに分けられる。

a) 予防教育：村人を定期的に集めて健康教育する。すなわち、清潔な住まい、食前後に顔や手をよく洗うこと、栄養のある食べ物の作り方、トイレやきれいな水を使うこと、赤ちゃんに母乳を飲ませる利点、などである。これらの仕事は母子保健センターの専門家を中心とし、裸足の医師の協力で行われる。

b) 臨床治療：診療所で行われる活動のことを意味する。たとえば、妊娠中の母親の健康チェックや必要な助言や薬をあげたり、お産の手伝いをしたり、予防接種をしたり、子供や母親がかかりやすい病気の治療をしたり、あるいは一般的な病気の治療をしたりすることである。

c) 家族計画：若者を中心にした活動である。結婚年齢をできるだけ遅れたり、新婚夫婦に家族計画の良さを説明したり、なにか副作用が生じた場合、適切な措置を取ったりすることである。

これらの活動を有効的に行うために、行うために、管理体制や財源に関して述べられてあるので、次の機会に紹介しようと思っている。

# 食Kingで報告会とごちそうと

11月8日(火) 筑紫野

市のグループ「食K

ing」で報告会

をしました。PTA

の役員などを中心にお料理を習って

みんなでつくって一緒にお話をきいた

り勉強したり…。みんな元気で仲よし

今村和彦さんと2人で10時半笠さん

のおうちへ。みんなですまずお料理づくり

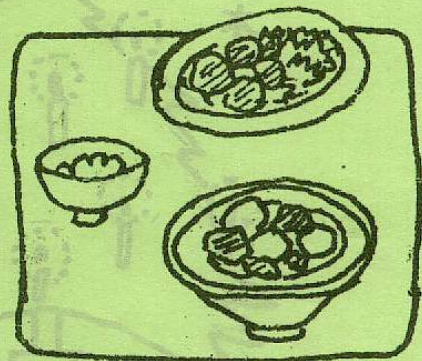
八宝菜、手づくりソーセージ。たこときのこの中華

サラダなどみごとに馳走<sup>ちせう</sup>を頂いてからス

ライドで報告会。

みなさん熱心にきいて下さって質問も

出て楽しいひとときでした。(大木)



## NGOネットワークも2年目を迎えました。

NGO福岡ネットワークが93年9月に発足してから、2年目に入りました。これからますます活動が広がっていくと思います。

11月19日の定例会では、会則案の検討と、ビデオ「もう一つの戦争」(インドの人口政策と女性達)を見ながら、喜多村百合さん(九州大学)のレポートを聞きました。

1月は21日(土)に総会及び懇談会を開く予定です。会則、会員資格などを正式に決定し、これを機会に各団体同士、参加者同士の交流を計ろうという計画です。「手をつなぐ会」の会員の皆様もどうぞご参加下さい。

NGO福岡ネットワーク1月定例会(総会)

とき: 1995年1月21日(土) 午後2時から

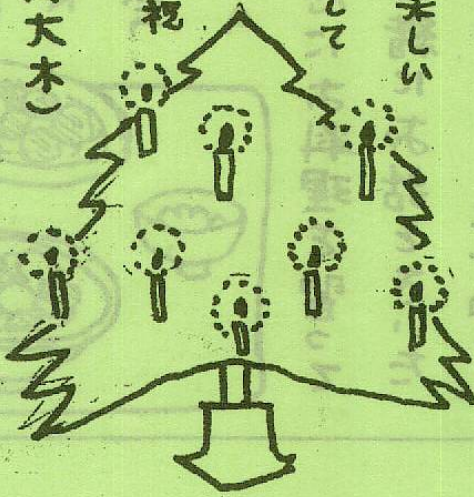
ところ: 三和化学メディカルホール

福岡市博多区博多駅前1-4-4 安田生命ビル

TEL 411-5855

# 「国際ソロプチミスト福岡東」から 300万円 いただきました。

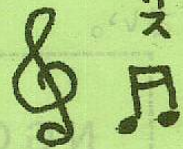
国際ソロプチミストというのは、「多くの人々の幸福と平和のために広く世界に目を向けて奉仕活動を行う」団体です。福岡東ができて10周年の記念に、福岡市公園事務所（西公園）に「だれ様も」障害者作業所「自立の家大地」と「手をつなぐ会」にそれぞれ寄付を頂きました。11月15日（火）ホテル・ニューオータニで贈呈式があり、式のおとよびのパーティがありました。初代から10代の八木さんまでの会長さんが揃われて楽しいはなやかなやして博多らしい庶民性もあまるお祝いの会でした。  
(大木)



## ソロプチミスト クリスマスコンサート

益金は「手をつなぐ会」に

12月1日（木）夜、メルパルクホールでソロプチミスト福岡東恒例のクリスマスコンサートがありました。珍しい小さなパイプオルガン、独唱、リコーダーでメサイアからクリスマスメドレーまで、手をつなぐ会紹介のちらしも入れて頂き、益金は手をつなぐ会に頂くことになりました。



ソロプチミスト福岡東のおかげで母子保健センターの建物ができます。ありがとうございました。

へ大木 松子

# バングラデシュと手をつなぐチャリティコンサート

## アンケートについて



前号でもお知らせしましたように、去る10月29日、城南市民センターホールにおいてバングラデシュと手をつなぐチャリティーコンサートが開催されました。その時に、ご来場いただいた方のご意見をアンケートによって伺っていますので、ご報告したいと思います。

全部で67名の方の回答を得ました。

Q1. 今回のコンサートをどこでお知りになりましたか？

- イ. ミロン (0% 0%) □. 新聞 (1% 2%) Ⅱ. 地方雑誌 (0% 0%)
- ニ. 会員からの誘い (3% 57%) ホ. 知人から (2% 33%) ヘ. チラシ (3% 4%)
- ト. その他 (3% 4%)

Q2. コンサートの演奏はいかがでしたか？

- イ. 良かった (6% 94%) □. 普通 (4% 6%) Ⅱ. 良くなかった (0% 0%)

Q3. バングラデシュの報告会はいかがでしたか？

- イ. 良かった (6% 91%) □. 普通 (0% 9%) Ⅱ. 良くなかった (0% 0%)

選択の項目への回答は以上でした。皆さんがコンサートを知っていただく手段として、現実には口コミによる方法が多い結果となりました。マスコミを利用しての広報活動については、より効果を上げるため十分検討する必要があります。コンサートや報告会の内容については、通常アンケートを提出する人は、その催物を好意的に捉える傾向があるといった点を割り引いても、概ね満足されたようでした。ただ、若干ながら、報告会の方が評価が小さい結果となりましたので、改善の余地が残っているようです。その他、多くの貴重なご意見等をいただきました。個人的な選択で申し訳ありませんが、いくつかご紹介します。

### 報告会について

- ・ 私にも何か出来るという勇気のようなものを与えられた。
- ・ 自立を助けることの大切さを学ぶことができた。
- ・ ビデオに現地の人々の声や村の音がもっと入っているといいと思う。
- ・ ラフマンさんの生の声が聞けてとても良かった。
- ・ バングラデシュの文化についても教えてほしい。

### コンサートについて

- ・ バリックスはとてもアマチュアとは思えない位とても良かった。
- ・ 家庭的な雰囲気の中とてもリラックスして過ごせました。
- ・ 日本語の曲が入っていたらもっとよかったのではないかな
- ・ イメージの違うバンドの組合せが大変楽しめた。
- ・ 今後も子供から大人まで楽しめるコンサートを続けてほしい。
- ・ 皆が知っている曲が多くて親しみやすいコンサートだった。
- ・ フラメンコギターはとにかくため息がでるほど素晴らしいかった。

引き続き各地で現地訪問報告会も行われています。

### 11月5日(土) 城東ロータリークラブ

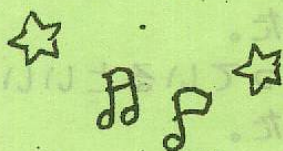
(ホテル・ステーションプラザ)で

昨年からいくつかのロータリークラブが協力して下さるようになり、カラムディ中学の理科室などができました。城東ロータリークラブでは、ラフマンさんと二ノ坂さんがスライドを使って、現地の様子を報告しました。60人ほどの参加者が熱心に耳を傾けて下さいました。ロータリークラブはこのほかに、前原や小郡へも協力の輪が広がり、来年になって報告会が開かれる予定です。

### 11月12日(土) 川浪病院

川浪病院では毎年、職員、患者さん、家族の方が参加して報告会が開かれています。今年は大木さんと二ノ坂さんで、リハビリ室をかりて報告を行いました。参加者は15人ほどと少なかったのですが、ビデオやスライドを見ながら興味深く聞いてくれ、いろいろな質問が出ました。


川浪病院には手をつなぐ会の協力者が多く、毎年カレンダーや報告書を買ってくれたり、また受付でテレホンカードなどを販売しています。



### 11月22日(火) さわら老健センター

さわら老健センターでも毎年の行事となった報告会が22日のシルバー大学の場を借りて行われました。入所者も顔馴染みの方がたくさん見えました。今年に二ノ坂さんがビデオを使って報告をしました。入所中のお年寄りの方はご自分の若い頃の日本の姿と重ね合わせながら、「日本も昔はこうだったのよね。」とつぶやきながら熱心に見て下さる方もいました。


## ベンガル語講座 ～おちこぼれの巻～

私が遅れて大木さんのお部屋に入ってきた時のこと。ピンと張りつめた空気。先週の復習とやらで一人一人ラフマン先生とやりとりをしていた。「アナルナムキー？」(あなたの名前は何ですか?)「アマルナムマカモリ」(私の名前は森昌子です。)  
「アナルバリイコタイ？」(あなたの出身はどこですか?)「アマルバリイヤナガワ」(私の出身は柳川です。)ちょっとまちがえるとすどい視線!(ウツです。等)私はその空気に入れずに思いました。「初級ベンガル語講座」から「中級ベンガル語講座」に変わっている!

そして私の順番。「……？」ラフマンさんが何かたずねている!!「???.」にこりほほえみ返す私♡ああ、1年生の私のクラスの子どもたちが「あいうえお」に苦勞しているのが痛いほどわかる!!

それでも優しい皆に囲まれてルンルン通っている私でした。(なぜなら私には大木さんという仲間がいるのです♡)

→(忙しすぎて全部参加できないという理由があるのですが…)

皆さん、私がいるから安心して習いに来て下さいね!

高尾 えり

ベンガル語講座をやっています

関心のある方はご連絡下さい。

場所：福岡市早良区西新5-5-13 (大木さん宅)

時間：毎週月曜日 19時から20時まで

連絡先：092-632-3382 (ラフマン)まで

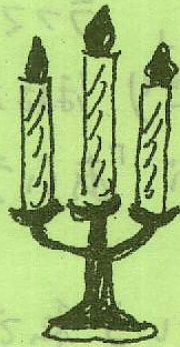
## お知らせ

チャリティー  
バザール

1月下旬に予定しています。  
お歳暮などに不用品がありましたら、この日のために準備しておいてください。  
くわしいことは後日お知らせいたします。



カラムディー村へ送金します。



Merry  
X'mas

本年度職業訓練所として2階まで完成した建物をさらに3階を上げるためのお金として、又奨学金も含めて78万タカ(200円)近くを送金します。

作業日

12月7日(水) 1:30~  
12月8日(木) 1:30~  
お手伝いをお願いします。

運営委員会

12月18日(日) 1時半~  
大木さん宅

出席よろしくお願ひします。



バン格拉デシュと手をつなぐ会

〒814 福岡市早良区  
西新5-5-13  
FAX・TEL 092(822)5795  
代表 大木 松子

送金先 郵便振替

01720-2-10442

加入者名 バン格拉デシュと手をつなぐ会  
(8)